

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画										
学部		高等部 普通科		学年	1年	学習グループ	重度・重複(7人)	教科等名	美術	
年間授業時数		62		使用教室	1－5教室				使用教科書	美術資料(秀学社)
曜日・校時 担当教員		火曜日	5～6校時		MT	井野口明香	ST	出口司真子、小宮滉太郎、曾根将真、岡田雅人、澁江理子、濱野千佳子		
					MT		ST			
ね ら い	(1)	・色や形の違いに気づき、自分から塗ったり貼ったりできるようになる。								
	(2)	・道具や素材を適切に扱う経験を増やし表現の幅を広げる。								
	(3)	・身近な物で作品を制作することで、美術を身近に感じる。								
学期		単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて
1 学 期	オリエンテーション 色の作り方		4	4	・自己紹介 ・色の三原色、混色		・色を自分で選び混色をする。 ・モダンテクニックに興味をもつ。		・実際に色を混ぜて変化を体験し、視覚的に分かりやすくする。 ・簡単にモダンテクニックができるよう、教材を工夫する。	
	体育祭に向けて		5	6	・ポスターの内容に応じた表現		・好きな色や形の紙を選び、ポスターを完成する。		・形成された文字や絵を貼るなど、取り組みやすい環境設定にする。	
	道具や素材の基本について知ろう		6	8	・様々な道具の扱い方 ・いろいろな素材について知る		・マジックやのり等の道具の使い方を知り、安全に扱えるようになる。 ・いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知識を深める。		・安全に配慮しながら、道具を実際に扱って体験し、正しい使い方を身に付ける。 ・様々な種類の素材を用意し、扱い方を分かりやすく伝える。	
	移動教室に向けて		7	6	・移動教室に関する制作活動(絵画の模写や版画等)		・移動教室先にまつわる美術について興味をもつ。 ・移動教室を題材にすることで、制作の意欲を高める。		・模写をすることで生徒の興味を持ちやすくする。 ・行事と関連付け、生徒の意欲を高める。	
2 学 期	ランプシェードを作ろう		9	6	・光を通す立体の制作		・素材の変化に気づき注目する。		・ICT機材を活用し、視覚的に分かりやすくする。 ・道具を安全に扱えるように環境を整える。	
	移動教室に向けて		10	8	・移動教室に関する伝統工芸制作 ・名産品の模倣		・移動教室先にまつわる美術について興味をもつ。 ・移動教室先の名産などを、貼り絵やシールなどを使用して表現する。		・移動教室を踏まえ、生徒が興味をもちやすい題材を用意し、意欲高められるようにする。 ・行事と関連付け、生徒の意欲を高める。	
	校外学習の思い出		11	4	・校外学習に関する制作		・自分の経験と印象を通じたイメージを、上手に表現できる力を付ける。		・活動内容を写真などで振り返り、イメージをもちやすくする。	
	足立フェスタに向けて①		12	6	・小道具、装飾作り		・みんなで協力して制作する。 ・役割を分かちて制作する。		・行事に関連することで意欲高められるようにする。	
3 学 期	足立フェスタに向けて②		1	2	・大道具、装飾作り ・作品展示		・みんなで協力して制作する。 ・役割を分かちて制作する。 ・作品を丁寧に扱ったり、並べたりする。		・行事に関連することで意欲高められるようにする。	
	紙の造形		2	4	・グリーティングカード作成 ・カレンダー作成		・好きな色や形を選び、配置する。 ・紙を折ったり貼ったりする。 ・カレンダーに色を塗ったり、装飾する。		・視覚的に分かりやすいよう、見本を提示する。 ・制作しやすいよう教材を工夫する。	
	お祝いの壁画作り鑑賞 1年間のまとめ		3	8	・共同制作 ・作品鑑賞 ・日本画鑑賞		・協力して制作する。 ・1年間の自分の活動を振り返り、作品を見る。		・経験したことのある題材を設定し、主体的に取り組みやすいようにする。 ・自分の作品を一つずつ鑑賞し、達成感を味わえるような言葉掛けをする。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画										
学部		高等部 普通科		学年	1年	学習グループ	1・2グループ(14人)	教科等名	美術	
年間授業時数		76		使用教室	第二美術室				使用教科書	美術資料（秀学社）
曜日・校時 担当教員		火曜日	5～6校時		MT	出口司真子	ST	藤田裕一・澤田大介・井野口明香		
					MT		ST			
ね ら い	(1)	・経験や想像をもとに創造的に絵を描いたり、作品を作ったり、それらを飾ったりする。								
	(2)	・いろいろな材料の性質や、用具等の扱い方を理解し、工夫して使う。								
	(3)	・自然や優れた造形品を鑑賞し、その美しさ等を味わう。								
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて	
1 学 期	オリエンテーション 色の作り方		4	8	・自己紹介 ・色の三原色、混色		・色を自分で選び混色をする。 ・モダンテクニックに興味をもつ。		・実際に色を混ぜて変化を体験し、視覚的に分かりやすくする。 ・簡単にモダンテクニックできるような教材を工夫する。	
	体育祭に向けて		5	8	・ポスターの内容に応じた表現		・好きな色や形の紙を選び、ポスターを完成する。		・ポスターの見本、レタリングの方法、競技の内容などを提示し、見通しをもって取り組めるよう工夫する。	
	道具や素材の基本について知ろう		6	8	・はさみやのり等の使い方について ・いろいろな素材について		・はさみやのり等の道具の使い方を知り、自分で安全に扱えるようになる。 ・いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知識を深める。		・道具を実際に扱って体験し、正しい使い方を身につける。 ・様々な種類の素材を用意し、扱い方を分かりやすく伝える。	
	移動教室に向けて		7	6	・移動教室に関連する作品作り		・移動教室先にまつわる美術について興味をもつ。 ・移動教室を題材にすることで、制作の意欲を高める。		・模写をすることで生徒の興味を持ちやすくする。 ・行事と関連付け、生徒の意欲を高める。	
2 学 期	移動教室に向けて		9	8	・移動教室に関連する作品作り（伝統工芸） ・季節の果物		・移動教室先にまつわる美術について興味をもつ。 ・移動教室を題材にすることで、制作の意欲を高める。		・生徒が興味をもちやすい題材を用意し、意欲を高められるようにする。 ・行事と関連付け、生徒の意欲を高める。	
	校外学習の思い出		10	8	・校外学習の思い出作品作り		・自分の経験と印象を通じたイメージを、上手に表現できる力を付ける。		・活動内容を写真などで振り返り、イメージをもちやすくする。	
	ランプシェードを作ろう		11	4	・光を通す立体作り		・素材の変化に気づき注目する。		・ICT機材を活用し、視覚的に分かりやすくする。 ・道具を安全に扱えるように環境を整える。	
	足立フェスタに向けて①		12	8	・小道具、装飾作り		・みんなで協力して制作する。 ・自分の役割を分かって制作する。		・行事に関連することで意欲を高められるようにする。	
3 学 期	足立フェスタに向けて②		1	6	・大道具、装飾作り ・作品展示		・みんなで協力して制作する。 ・自分の役割を分かって制作する。 ・作品を丁寧に扱ったり、並べたりする。		・行事に関連することで意欲を高められるようにする。	
	紙の造形		2	6	・グリーティングカード		・好きな色や形を選び、配置する。 ・紙を折ったり貼ったりする。		・視覚的に分かりやすいよう、見本を提示する。 ・制作しやすいよう教材を工夫する。	
	お祝いの壁画作り 鑑賞 1年間のまとめ		3	6	・共同制作 ・作品鑑賞 ・日本画		・協力して制作する。 ・1年間の自分の活動を振り返り、作品を見る。		・経験したことのある題材を設定し、主体的に取り組みやすいようにする。 ・自分の作品を一つずつ鑑賞し、達成感を味わえるような言葉掛けをする。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画										
学部		高等部 普通科		学年	1年	学習グループ	3, 4, 5G(19)	教科等名	美術	
年間授業時数		60		使用教室	第二美術室				使用教科書	美術資料（秀学社）
曜日・校時 担当教員		金曜日	5～6校時		MT	井野口明香	ST	出口司真子		
					MT		ST			
ね ら い	(1)	・経験や想像をもとに創造的に絵を描いたり、作品を作ったり、それらを飾ったりする。								
	(2)	・いろいろな材料の性質や、用具等の扱い方を理解し、工夫して使う。								
	(3)	・自然や優れた造形品を鑑賞し、その美しさ等を味わう。								
学期		単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて
1 学 期	オリエンテーション 色の作り方 体育祭に向けて		4	4	・自己紹介 ・色の三原色、混色 ・筆やパレットの洗い方 ・モダンテクニック ・ポスター作り		・色の三原色を知り、作りたい色を自分で選び混色をする。 ・モダンテクニックについて知り、それを応用してポスターを作る。		・実際に色を混ぜて変化を体験し、視覚的に分かりやすくする。 ・簡単にモダンテクニックできるような教材を工夫する。	
	オリエンテーション 色の作り方 体育祭に向けて		5	8	・自己紹介 ・色の三原色、混色 ・筆やパレットの洗い方 ・モダンテクニック ・ポスター作り		・はさみやのり等の道具の使い方について知り、安全に扱えるようになる。 ・いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知り、表現に活用する。		・実際に色を混ぜて変化を体験し、視覚的に分かりやすくする。 ・簡単にモダンテクニックできるような教材を工夫する。	
	基本の道具の使い方 移動教室に向けて		6	6	・はさみで切る、紙を貼るなどの技法 ・いろいろな素材 ・移動教室先の文化		・移動教室の滞在地にまつわる美術について知り、知識を深める。 ・技法について学び、作品に活用できる。 ・移動教室を題材にすることで、制作の意欲を高める。		・道具のやり方を見て、実際に体験して正しいやり方を覚える。 ・さまざまな素材を用意し、扱い方や表現法などを分かりやすく伝える。 ・ICTを用いて、滞在先の文化を幅広く知り、表現に生かせるよう支援する。	
	移動教室に向けて （描画表現）		7	4	・移動教室先の伝統工芸 ・写生（滞在先の特産果物など）		・移動教室の滞在地にまつわる美術について知り、知識を深める。 ・技法について学び、作品に活用できる。 ・対象物を観察し、特徴を捉えることができる。		・模写をすることで生徒の興味を持ちやすくする。 ・行事と関連付け、生徒の意欲を高める。	
2 学 期	ランプシェードを作ろう 鑑賞		9	6	・紙や蠟等を使い光を通す立体制作 ・制作物の鑑賞活動		・友達の作品に興味を持ち、良さに気づく。 ・素材の変化や色や形の美しさに気づき、表現に生かす。		・ICT機材を活用し、視覚的に分かりやすく導入をする。 ・作品の良いところに気づけるよう言葉かけをする。 ・鑑賞の仕方を提示する。 ・ペアや小グループで交流する機会をつくる。	
	移動教室に向けて		10	6	・山梨の伝統工芸（親子だるま等） ・季節の果物（ぶどう）		・山梨にまつわる美術について知り、知識を深める。 ・技法について学び、作品に活用できる。 ・対象物を観察し、特徴を捉えることができる。		・移動教室を踏まえ、生徒が興味をもちやすい題材を用意し、意欲を高められるようにする。 ・実演で説明し、制作の見通しをもちやすくする。	
	校外学習の振り返り		11	4	・校外学習の思い出		・体験したことを振り返り、印象に残ったことなどを表現できるようにする。		・実際の行程などをICTを用いて視覚化し、取り組みやすい環境に整える。 ・実演で説明し、制作の見通しをもちやすくする。	
	足立フェスタに向けて		12	4	・小道具、装飾づくり		・みんなで協力して制作する。 ・作品を丁寧に扱ったり、並べたりする。		・行事に関連することで意欲を高められるようにする。	
3 学 期	足立フェスタに向けて 紙の造形		1	6	・小道具、装飾づくり ・作品展示 ・グリーティングカードづくり		・みんなで協力して制作する。 ・作品を丁寧に扱ったり、並べたりする。 ・デザインの仕方について知り、自分のデザインを考える。		・視覚的に分かりやすいよう、見本を提示する。 ・道具を安全に扱えるよう環境を整え、言葉掛けをする。	
	紙の造形		2	8	・カレンダー制作 ・制作共同制作 ・作品鑑賞		・デザインの仕方について知り、自分のデザインを考える。 ・紙を切ったり折ったり貼ったりする。		・視覚的に分かりやすいよう、見本を提示する。 ・道具を安全に扱えるよう環境を整え、言葉掛けをする。	
	お祝いの壁画作り 鑑賞 1年間のまとめ		3	4	・共同制作 ・作品鑑賞 ・日本画		・協力して制作する。 ・1年間の自分の活動を振り返り、作品を見る。		・経験したことのある題材を設定し、主体的に取り組みやすいようにする。 ・自分の作品を一つずつ鑑賞し、達成感を味わえるような言葉掛けをする。	